

人権あらかると

～六曜とお清め塩～



「根拠のないことを信じている人を逆に差別していますね。六曜、清め塩、人びとが普通に行っていることを否定するのはいかがか」の意見は、研修導入部分で身近な人権への気づきを得てもらうことを目的に、謂わば話のまくらに六曜や清め塩などの話を取上げたことに対するもの。こんな話をした。

日常生活の中に入り込んでいる、何気ない「習慣」「所作」などの中には、科学的な根拠のない、時に不合理とすら思えるようなものも少なくない。それでもそこに無意識に従う人も多い。それを直ちに「間違っている」と言うのではないが、生活習慣の1部として、何の疑いもなくやってきたことの中に、差別に繋がるものがあるかもしれない。それが誰かを差別・排除したり人を傷つけるものであればそれは見直しが必要ではないか。

例えば「女性は穢れている」として祭礼に参加させてもらえず、女性の新聞記者が取材活動から排除される、などということがかつてあった。今日、「女性は穢れている」などということ、本気で考えている男性はいないだろう。それでも「昔のしきたり」に従った結果、記者の取材活動を妨げてしまう、それは労働権、報道の自由の侵害ですらある。これなどは見直しが必要な典型例でだろう。

それから葬儀に参列した際に配られる「お清めの塩」。これも「死という穢れに接したのだから清めが必要」という意味だが、もともとは仏教では「死を穢れ」とはしておらず、死＝穢れ＝不浄なものとする考えは誤まりだとしている。「死を穢れ」とする考え方は、例えば葬祭に関わる仕事に従事している人に対する差別に繋がりがかねない。清め塩はもともと一部の葬祭業関係者が始めたことに過ぎないとされている。ちなみに浄土真宗の葬儀では「清め塩」は配られない。これは一つの見識だろう。それを「あそこの葬儀では清め塩を配らず、常識がない」と非難するのは誤りだということだ。

(月刊 ヒューマンライツ 櫻の季節によせて ～竹内 良～より)



「人権のつどい日」にひろう

本年度 第1回「人権のつどい日」に初めて参加された方が5名。人権啓発ビデオ『桃香の自由帳』を共に視聴し感想を話し合いました。

～人と人とのつながりを考えよう～をテーマに、「子どもと大人がつながっている育ちができる地域づくりが大事。」「見た目や不確かな情報で判断するのは怖いな。」「思い込みや決めつけが偏見を助長するよ。」「親と子のつながりを振り返り気づきのある『桃花の自由帳』。子育て中のPTAの人たちにぜひ観てほしいね。」との意見がありました。

「参加者の感想です」

- ★ 優しい気持ちになって家路につくことができます。やはり「人権」の根っこにあるのは相手の気持ちを思いやる優しさであると思います。
- ★ 自分の子育てを振り返ることができた。人とかかわることで大人も子どもも世界が広がると感じた。
- ★ みなさんの差別を許さない、差別をなくさなければならないという思いに毎度勇気づけられます。自身でできる事をしっかりやって一日でも早く差別のない社会になるよう努力したいと思います。



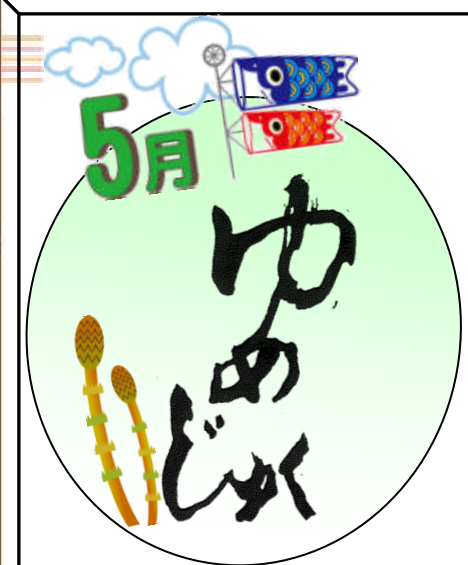
瀬戸会館職員の異動がありました。

平成26年3月をもって、3名の職員が退職されました。指導員としての18年間、人権・同和教育の推進に情熱を傾注！同和問題の解決に向けて尽力された香出只三郎さん。同じく指導員として6年9か月の間、笑顔とファイトで地域の皆様と一緒に瀬戸会館活動の仕事に挑戦！人としてよい経験ができたと振り返る神野久美子さん。そして、16年間に渡って夜間、土・日の鍵の開閉、管理をしていただき利用者の方々とともに瀬戸会館活動を責任をもって支えてくださった沼田敏子さん。本当にありがとうございました。

桜咲く4月、頼りになるベテランに代り、瀬戸会館指導員として、三原昇・真鍋奈美。管理人の藤森三千代が着任しました。瀬戸会館運営を高津館長とともに支え合いたいと思います。

今年1年 よろしくお願ひいたします





瀬戸会館だより

平成 26 年 5 月号

新居浜市瀬戸会館

〒 792-0821

新居浜市瀬戸町 7-30

TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)

E-mail : seto@city.niihama.ehime.jp

祝 入学



新入生の皆さんの顔は、実に
晴れ晴れとした良い顔をして
いると思いました。勉強、スポ
ーツ、クラブ活動がスタートし
ました。

中学校でこれから始まる勉
強は、目標に向かっての第一歩
になりますね。希望に満ちた楽
しい学校生活を送り、それぞれの
目標に向かって羽ばたいて
ほしいと思います。

ピカピカの一年生

ランドセルの中には、ほっこ
りとあたたかい家族や地域の
みなさんの愛がたくさんつま
っています。明るくやさしい・
よく考える・元気でがんばる、
泉川のよい子になってくださ
い。



夢宿る地、ここ瀬戸会館の

増々のご発展を記念して

新居浜モダンダンス研究会

高橋 照代

春のある日、「つくし」を筆代りにして「ゆめじゆく」という文字を書かせていただきました。NMD(新居浜モダンダンスの略)は1982(S57)年に発足、瀬戸会館での活動は1984(S59)年から三十年間にわたり心身練磨を基に郷土の作品やオリジナル作品を創り大人から子どもまで多くの仲間たちとともに夢中で活動してきました。その中でも特に『新居浜くアフガンの子どもたちへ』の公演では平和を願う子どもたちの熱意がアフガンに届いたような感動的な舞台となりました。

また、瀬戸会館では家族とともに楽しんだクリスマス会、ゆめじゆく会のみなさんとふれ合った「であい展」「夏祭り」出会った仲間たちは何よりの宝物であります。最後にになりましたが、皆様の温かい励ましや貴重なお話をありがとうございました。

新居浜モダンダンス研究会の伝統文化を引き継いで、平成二六年度「水美会」が発足されました。



きてみんかい じゅうにんかい 「来観会」改め「十人会」

5月から、毎週木曜日 19時まで事務室が開いています。

昨年1年間「風通しの良い職場」づくりや地域の皆様の相談などを受けるため、第3木曜日に「来観会」を開設していましたが、今年5月からは、「来観会」改め「十人会」を新たに開設いたします。毎週木曜日 19時まで瀬戸会館事務室を開放し、瀬戸会館利用者や地域の皆さん方のコミュニケーションを通じて、皆さん方に必要とされる館運営をめざします。館運営に関すること、地域づくりに関すること、相談ごとなど何でもアリです。仕事の帰り、夕方の散歩、少し寄り道してみませんか。お待ちしております。

町民大運動会開催のお知らせ



泉川校区では、地域の皆さんが一堂に会し、親睦と交流を深め、明るく親しみのあるまちづくりの推進を図るため「町民大運動会」を開催します。

地域の皆さん、ご家族おそろいで参加しましょう！！

開催日時 5月18日 9時～
場所 泉川小学校 グラウンド 瀬戸・寿連合自治会

5月の主な行事予定

- 移動図書館-青い鳥号 7・21日(水) 14:00~14:40
- 11日(日) 「人権のつどい日」
時間：10:00～ 瀬戸会館
講演：「今を輝かために」
講師： 谷口 晃さん
人権問題をテーマに、ギター
の弾き語りで・・・